



令和6年度(2024年度)中学生チャレンジテスト(1・2年生) 豊中市の結果概要

令和7年(2025年)3月 豊中市教育委員会

●調査の目的

- ・大阪府教育委員会、市町村教育委員会及び学校が、生徒の学力を把握することで、教育の成果と課題を明らかにし、今後の教育に生かす。
- ・生徒一人ひとりが、自らの学習の到達状況を正しく知ることにより、自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。
- ・大阪府教育委員会は、調査結果を活用し、大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成し、市町村教育委員会及び学校に提供する。

●調査の対象学年

- ・府内の市町村立中学校、義務教育学校後期課程、特別支援学校中学部、府立中学校及び支援学校中学部の第1学年、第2学年の生徒

●実施日

令和7年(2025年)1月9日(木)

調査を実施した生徒数

第1学年：豊中市 3,056人 大阪府 56,930人

第2学年：豊中市 2,939人 大阪府 56,428人

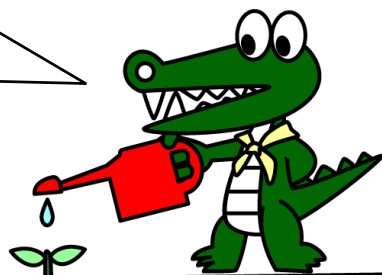
●調査の内容

- ・第1学年：国語、数学、英語、生徒アンケート
- ・第2学年：国語、社会、数学、理科、英語、生徒アンケート
- ・出題形式：選択式、短答式、記述式
- ・調査時間：1教科あたり45分

生徒のみなさんへ

生徒のみなさんには、自分の結果について書かれたプリントが配られていますので、この結果概要とあわせて見てください。

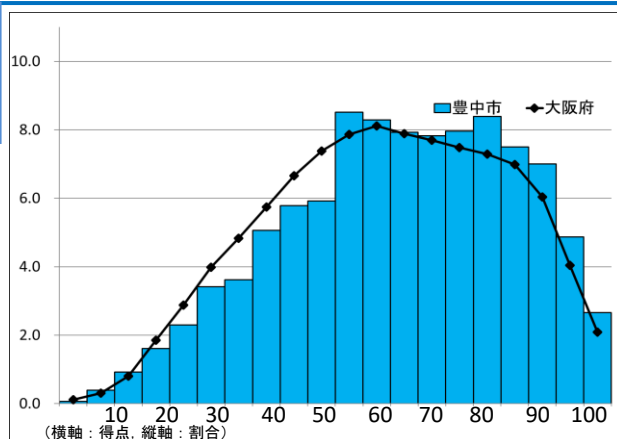
この調査は、学習のゴールではなくスタートです。自分自身の学校・家庭での学習を振り返り、目標を持って、これからの学習計画を立てて取り組んでください。



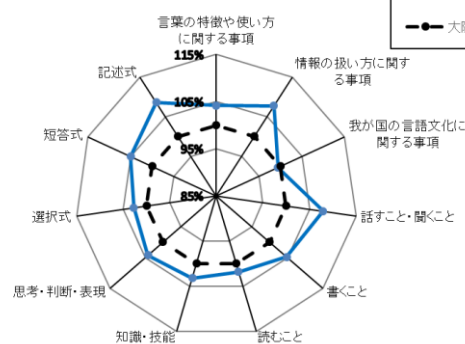
※この調査結果は、学力や学習状況の一部であり、子どもたちの学力や学習状況、学校の教育活動などのすべてを表すものではありません。

第1学年の結果概要(国語・数学・英語)

第1学年 国語

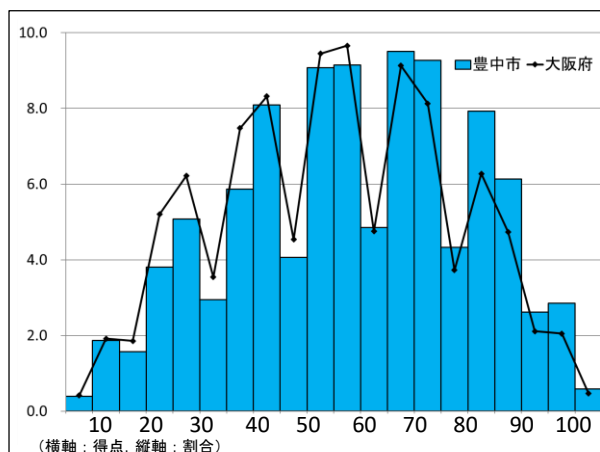


◆分類・区分別平均正答率(国語)

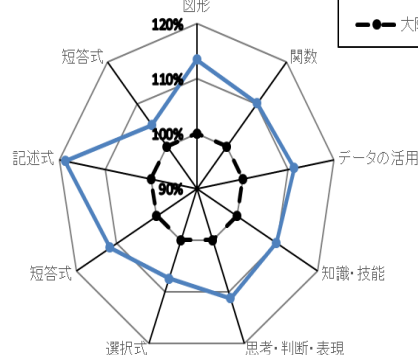


- 文脈に即して漢字を正しく書いたり、熟語の構成について理解することが概ね良好です。
- 必要に応じて確かめたいことを質問することや、話し合いの話題や方向を捉えることについて概ね良好です。
- 場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容の理解に役立てることについて課題があります。

第1学年 数学

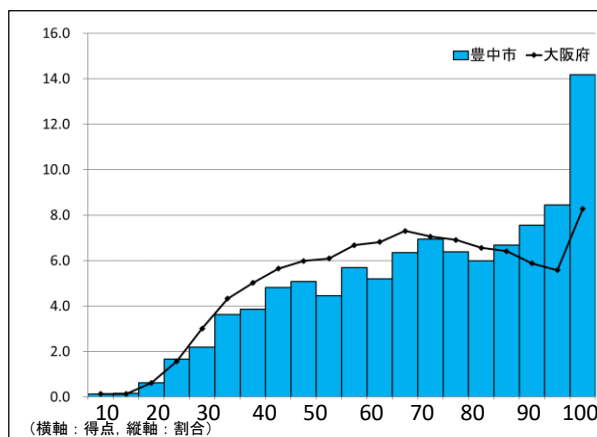


◆分類・区分別平均正答率(数学)

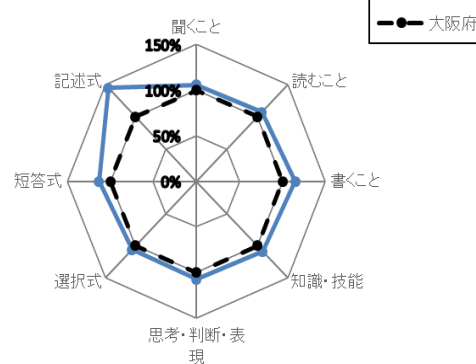


- 一次方程式を解くことや比例のグラフの特徴について理解することが概ね良好です。
- 素因数分解の意味の理解について課題があります。また、垂線の作図の方法の理解についても課題があります。

第1学年 英語



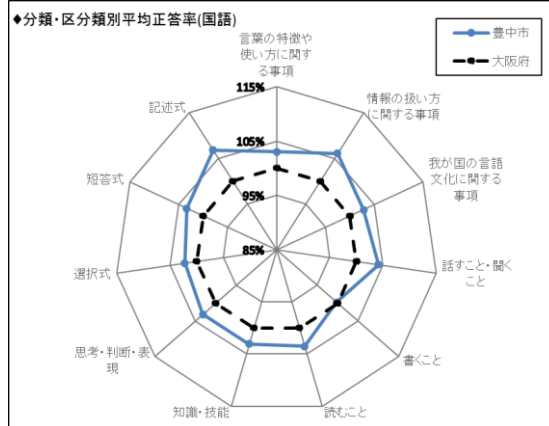
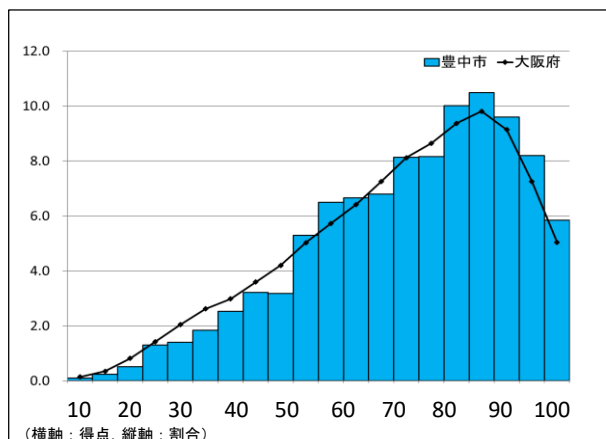
◆分類・区分別平均正答率(英語)



- 全体的に概ね良好です。特に日常的な話題についてのまとまりのある会話文を、会話の流れを踏まえながら読み、話の概要を捉えて、要点を適切に把握することができています。
- 短い英文を聞いて情報を正確に聞き取り、絵や表に合う適切な英文を選択することについて課題があります。

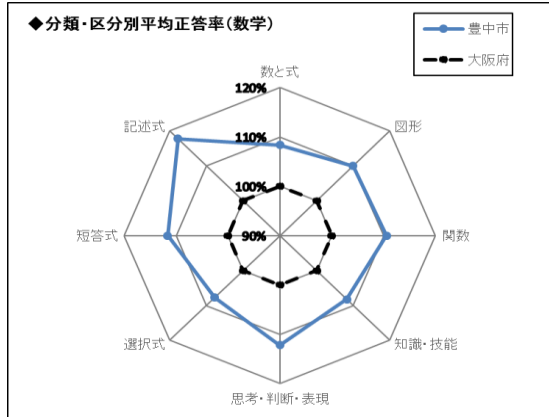
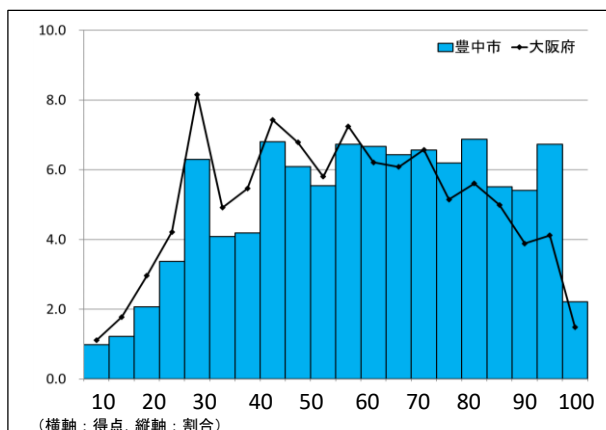
第2学年の結果概要(国語・数学・英語・社会・理科)

第2学年 国語



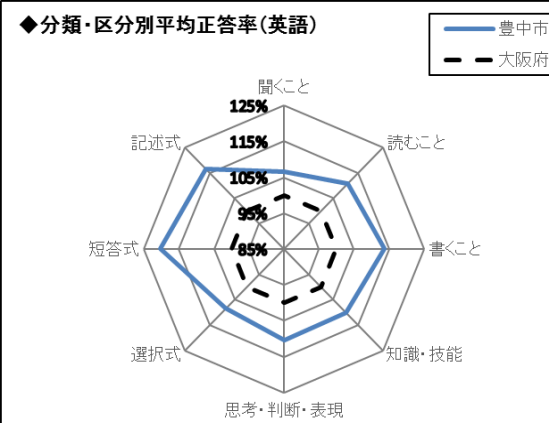
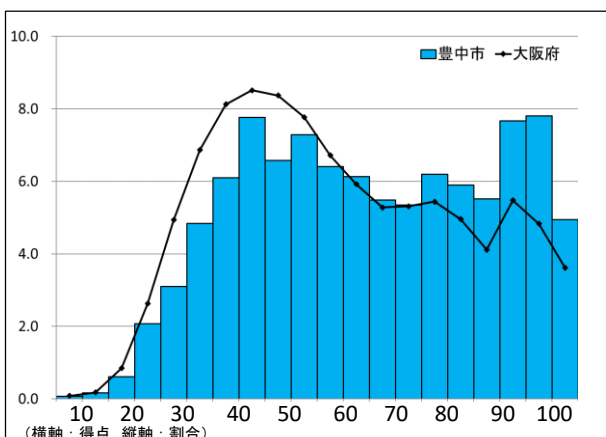
- 文脈の中における語句の意味を的確にとらえ、理解することや、目的や場面に応じて質問する内容を検討することについて概ね良好です。
- 手紙の後付けについて理解することに課題があります。

第2学年 数学



- 証明の根拠として用いられている三角形の合同条件や合同な図形の性質の理解について概ね良好です。
- 結論を導くために用いられている条件や根拠に着目しながら証明を読み、条件を満たすための要素の相等関係について捉えることが概ね良好です。
- 多角形の内角や外角の意味を理解することについて課題があります。

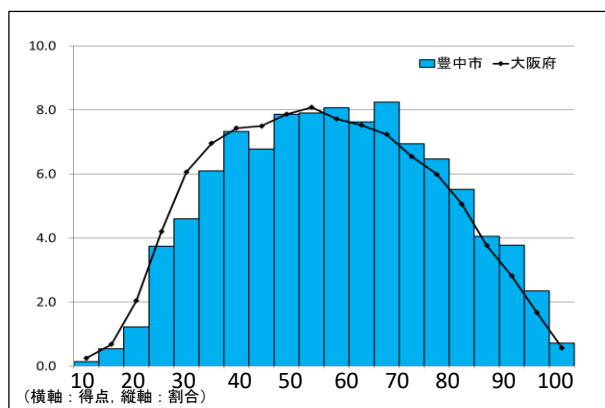
第2学年 英語



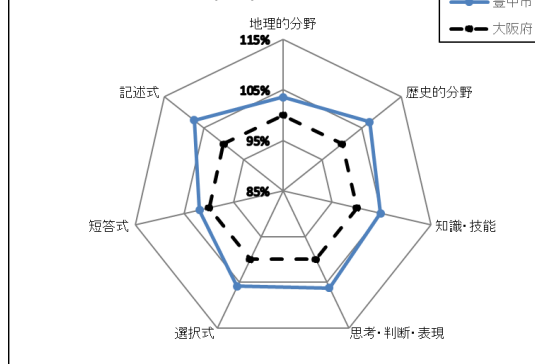
- 全体的に概ね良好です。
- 特に自己紹介のまとまった話を聞き、話の概要を捉えて、内容の要点を適切に把握することや、与えられた情報に基づいて、指示された語数で正しい英文を書くことについて概ね良好です。

第2学年 社会

A



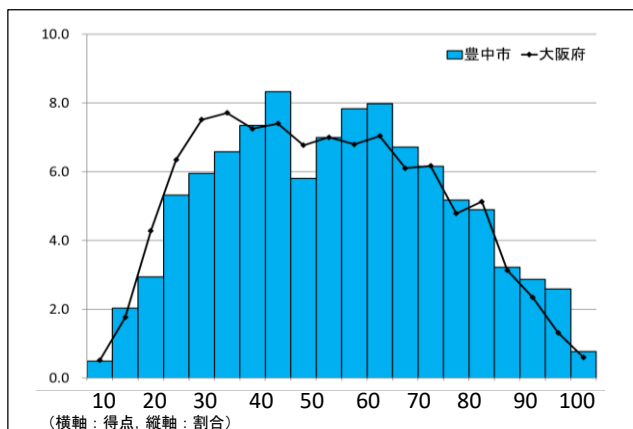
◆分類・区分別平均正答率(社会)



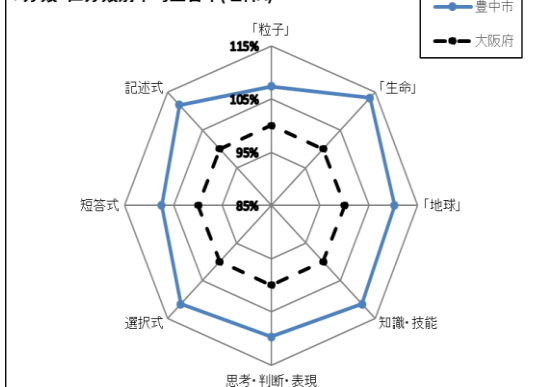
- 朱印船貿易や長崎貿易についての理解や、鎖国が行われていた期間における幕府の外交についての理解が概ね良好です。
- 資料から情報を正確に読み取ることについて概ね良好です。
- 元禄文化の中心となった地域と松尾芭蕉について理解することに課題があります。
- 太平洋ベルトや産業の空洞化の理解について、課題があります。

第2学年 理科

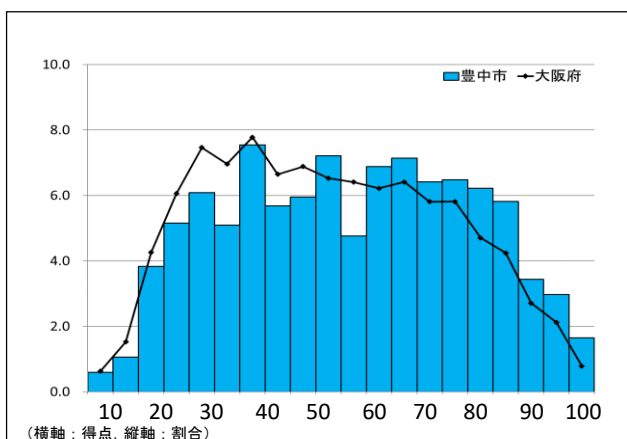
A



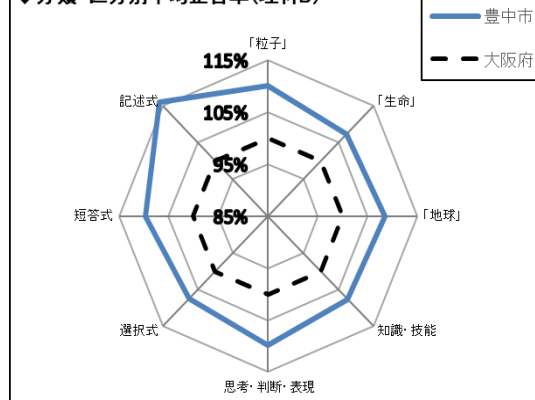
◆分類・区分別平均正答率(理科A)



B



◆分類・区分別平均正答率(理科B)



- 化学変化における物質の質量の関係を考え、銅が結びつく酸素の質量について考えることや、オームの法則の理解について概ね良好です。
- 植物の細胞と動物の細胞の特徴の違いを理解することについて概ね良好です。
- 化合物および単体の分類方法の理解、化学変化における物質の質量の関係を考え、銅が結びつく酸素の質量について考えることなどが概ね良好です。
- 葉の表皮にある気孔の数と蒸散について理解することに課題があります。

第1・2学年の結果概要(生徒アンケート結果)

※肯定的回答の割合

質問項目	第1学年			第2学年		
	大阪府(%)	豊中市(%)	対府	大阪府(%)	豊中市(%)	対府
文章や資料などを読むときに、どこが大事なところかを考えながら読んでいる。	86.3	87.0	↗	87.5	88.8	↗
わからないことや知りたいことがあったとき、図書館資料やインターネットなどで調べている。	64.1	68.0	↗	68.5	71.0	↗
授業中、思考ツールを使うなどして、自分の考えを整理したりまとめたりする場面がある。	63.5	64.8	↗	63.9	64.8	↗
授業中、PC・タブレットを使って、学級の友だちと意見を交換する場面はどれくらいありますか。	29.0	29.0	—	36.1	33.7	↘
家で、自分の苦手なところ、必要なところを考えて勉強している。	63.8	65.9	↗	62.1	63.7	↗
あなたの学級は、違った考えや意見を受け入れる雰囲気がある。	81.8	81.8	—	83.1	81.9	↘
学校などで、他の人と協力し合うことができる。	93.3	93.1	↘	93.1	93.6	↗
難しいことがあっても、あきらめない。	76.9	75.4	↘	75.7	76.4	↗
テレビや新聞、インターネットで社会的な出来事に関するニュースを見ている。	67.0	69.4	↗	68.5	70.1	↗
普段(月曜日から日曜日)、1日平均どれくらいの時間、本(教科書は除く)を読みますか。(1時間以上読んでいると回答した割合)	16.4	19.5	↗	16.6	18.9	↗
普段(月曜日から日曜日)、1日平均どれくらいの時間、学習以外(ゲームやSNSなど)にスマートフォンやタブレットを使っていますか。(2時間以上使用していると回答した割合)	53.7	47.5	↘	57.7	50.4	↘

- 学習する際、多くの生徒が文章や資料の大事なところかを考えながら読んでいることがわかります。
- わからないことや知りたいことがあったとき、図書館資料やインターネットなどで調べていることがわかります。
- 家庭での過ごし方として、テレビや新聞、インターネットで社会的な出来事に関するニュースを見ている生徒が多くいる一方、スマートフォンやタブレットを学習以外に2時間以上使用している生徒が一定数いることがわかります。

